



イプソスヘルスケア通信 #17 ～2020.10.8 発行～

こちらのメール配信につきましては、イプソス担当者とお名刺を交換された方、ご連絡先を頂戴した方へ弊社の最新情報等をお伝える趣旨で配信しております。

第17号の今回は、コーポレートリサーチをご紹介します。



企業ブランド力向上のためのコーポレートリサーチのご紹介

ヘルスケア分野においても、SDG sをミッションに掲げる企業が増えています。イプソスには、社会の声を聞き企業の評判を高めるお手伝いをする専門チームがあります。本日は、

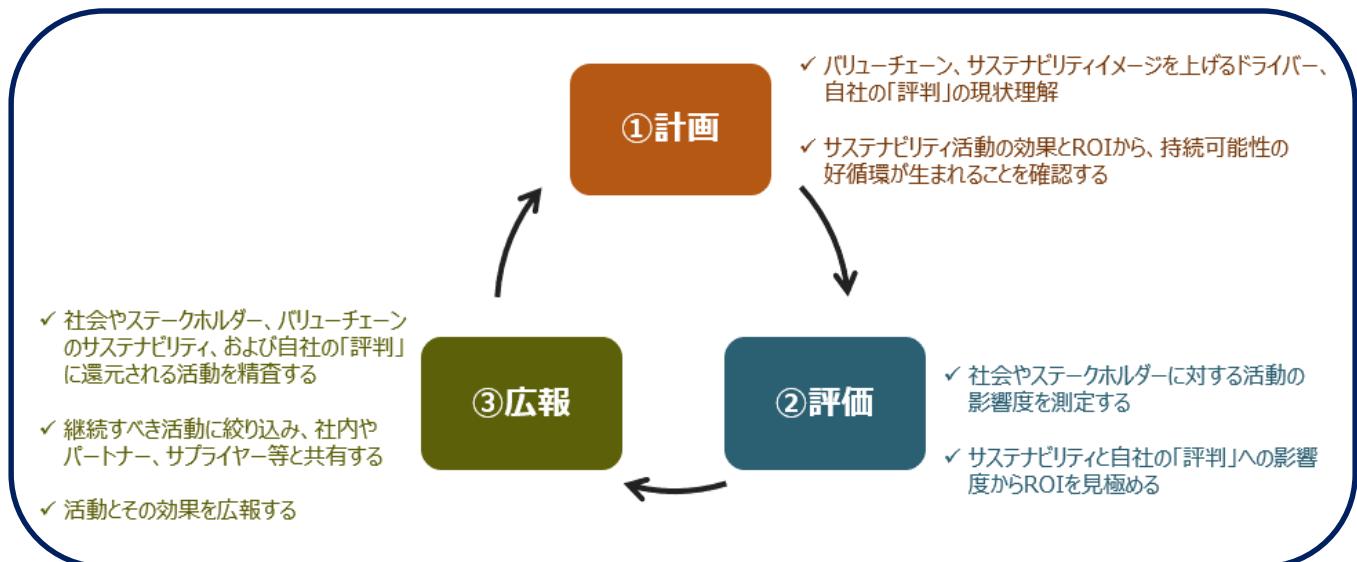
- サステナビリティへの取組みの設計・効果の検証
- ステークホルダー（医師、政府関係者/規制当局、患者や介護者、患者支援団体、製薬会社社員など）の見解に基づき企業ブランドの競争力を高める
- 企業価値への貢献度に基づき、事業や製品ブランドを整理・最適化する

についてご紹介します。

サステナビリティへの取組みの設計・効果の検証

サステナビリティへの取り組みは、もはやCSR レベルではなく、企業の存在意義として扱われることが期待されています。ESG投資の加速とともに、企業も事業の根本的な見直しを始め、積極的なコミュニケーションを展開しています。

イプソスは、プログラムの計画から評価、広報まで、全段階でサポートさせていただきます。



社会的活動を評価するための指標には、ACEを用います。



ACEは、プログラムの計画と評価(効果測定)の両方に活用します。自社のサステナビリティプログラムが社会の求めに沿うものであること、社会に意味のある変化を起こす、または、起こすことが期待される、また、それらの効果が自社の評判として還元され持続可能性の好循環を生むことを確認するのに役立ちます。

コロナ禍など、価値観を大きく揺るがす事象の前後にACE指標の変化を確認し、プログラムに修正を加えることもできます。

ステークホルダーの見解に基づき、企業の競争力を高める

オピニオンリーダーを含む、企業価値を決定する重要なステークホルダーに自社の評価を聞き、競合に劣る点は改善し、優れた点には投資拡大を検討するなど、アクションの方向性を明らかにします。

企業が信頼を得るために最も重要な要素は何か、それを自社は他社以上に持つのか、また、どの企業も果たし切れていない未充足ニーズ（機会領域）はないか。

また、現在自社を高く評価しているステークホルダーグループと、コミュニケーションの不足などにより十分な理解が得られていないグループを見極め、ターゲットを絞った効率的プランニングに繋がります。

重要なステークホルダー



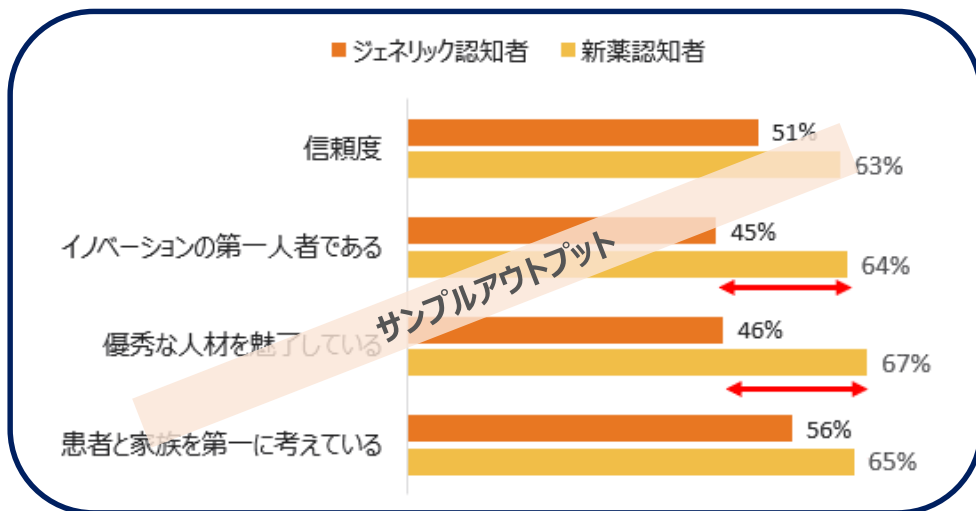
なぜ信頼度が重要なのか？

企業が信頼度向上を目指すのは、売上を上げることが目的ではありません。信頼度が上がると、

1. 企業に悪いニュースが流れた際に「**善意の解釈**」がされる： 信頼する企業のネガティブなニュースを、人は簡単に鵜呑みにしません。「**信憑性を確かめる**」というステップを踏むことが分かっています。このため、直ちに売上に影響が及ぶことがなく、また、フェイクニュースが流れた際にも深刻な拡散リスクを抑えることができます。
2. **マーケティング効果が上がる**： 信頼を築くと、広告が記憶に残り、広告の内容を信じ、多少他社製品より高額でも買いたいという気持ちが高まることが分かっています。
3. **代弁者が増える**： 企業サイドのプロモーターとして周囲に良い意見を言ってくれる人が増えます。彼らはより企業のウェブサイトを訪れ、友人にサイト内の情報をシェアし、採用ページでジョブエントリーをすることが分かっています。顧客としてのみでなく、従業員として、投資家として、企業を支えたいという気持ちが高まります。

企業価値への貢献度に基づき、事業や製品ブランドを整理・最適化する

ステークホルダーの信頼度向上を目指すA社は、ジェネリック事業認知者と新薬事業認知者の間で、特に「イノベーションの第一人者」と「優秀な人材魅了」のイメージが乖離し、信頼度にも影響していることが分かりました。自社の魅力を最大化し優秀な人材を魅了するため、ハイブリッド型の事業について再検討することになりました。



上記のような結果を定量、定性調査によって理由も含め理解することが、重大なビジネス上の意思決定をサポートします。

その他、危機管理やデジタルメディアで自社や競合がどう語られているかをモニターするサブスクリプションなど、企業ブランド力向上のためのソリューションがあります。お気軽に以下までお問い合わせください。

コーポレートレピュテーション 日本代表 和田潤子

メール : junko.wada@ipsos.com

お問い合わせ

■ イプソス ヘルスケア通信で取り上げてほしいテーマや、調査でお困りのことはございませんか？

その他ご意見・ご感想・配信停止のご連絡につきましても、以下までお寄せください。

イプソス ヘルスケア通信 編集部

メール : hec_newsletter@ipsos.co.jp

電話 : 03-6867-8110

イプソス株式会社 <http://www.ipsos.com/ja-jp>

〒105-0001

東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル